

飛騨医療連携学術講演会

ー地域・僻地医療に根ざす薬剤師の役割とはー

【日 時】 令和8年8月24日(月) 9時00分～12時10分

【場 所】 高山赤十字病院 大講堂

岐阜県高山市天満町3丁目11番地 TEL0577-32-1111

【参加費】 会員 500円 非会員 2,000円 学生 無料

(ただし県薬会会員で単位不要の場合は無料)

【お問い合わせ】 高山赤十字病院 薬剤部 井上昇

「不眠症治療薬 ボルズイ®錠について」

Meiji Seikaファルマ(株) 学術担当者様

開会の辞 下呂温泉病院 薬剤部長 関谷 猛 先生

総合司会 JA岐阜厚生連 久美愛厚生病院 薬局長 直井 秀樹 先生

座長 帝京大学 薬学部 臨床薬学講座 薬効解析学研究室
教授 大澤 匡弘 先生

地域僻地医療に根ざす薬剤師は学生達からどう見たのか？

一般演題 ① (9:20～9:40)

「実地研修に参加して ～私が考える地域僻地医療に根ざす薬剤師の未来～」

岐阜医療科学大学 薬学部 5年生 林 歩美花 さん

一般演題 ② (9:40～10:00)

「実地研修に参加して ～私が考える地域僻地医療に根ざす薬剤師の未来～」

同志社女子大学 薬学部 6年生 佐美 亜紗妃 さん

一般演題 ③ (10:00～10:20)

「実地研修に参加して ～私が考える地域僻地医療に根ざす薬剤師の未来～」

帝京大学大学院 薬学研究科 博士課程1年生 茅根 莉那 さん

◆総合討論 (10:20～10:50)

◆休憩 (11:50～11:00)

座長 名古屋市立大学 薬学部 東海臨床薬学教育連携センター
教授 館 知也 先生

【特別講演】 (11:00～12:00)

「地域の希望となる薬剤師へ

～不眠症治療における精神科医療の最前線から～」

特定医療法人生仁会須田病院 院長 加藤 秀明 先生

閉会の辞 岐阜県病院薬剤師会 飛騨ブロック長 若田 達朗 先生

共催 岐阜県病院薬剤師会、飛騨市薬剤師会、下呂市薬剤師会、Meiji Seika ファルマ(株)

後援 高山市薬剤師会、飛騨・世界生活文化センター、(一財)飛騨高山大学連携センター

単位 日病薬病院薬学認定薬剤師制度：一般演題＋総合討論＋特別講演 (I-1) 1.5単位 申請予定

日本薬剤師研修センター研修制度：1単位 申請予定